

# 都中P通信

No.38

発行 平成27年3月 東京都公立中学校PTA協議会 会長 田谷 克裕

## ★平成26年度ICT教育フォーラムに参加して★

### ※ 深刻なネット依存・・・

都中P会長：田谷 克裕

去る11月25日(調布市文化会館)、12月1日(日本消防会館)にて、ICT教育フォーラムが開催されました。共に第1部がインターネットのルールとマナーとして、ネット依存について基本的な考え方や、その予防と学校の対応などをテーマとする基調講演があり、第2部がパネルディスカッションで、私は保護者を代表するパネラーとして参加しました。パネラーには他に、インターネット協会研究委員・東京都青少年治安対策本部担当課長・現役の大学生が参加し、コーディネーターは本件が専門の大学教授でありました。

私は保護者の観点から子どもたちが抱える問題として、

- ① 着信したら直ぐに返信しないといけない
- ② 着信が気になって寝不足や勉強等に支障をきたす
- ③ ネットのグループから外されないように神経質になる

などの問題点を述べました。



### ※ 誤解されやすいネット環境・・・

これらに対して、ネットの環境が誤解され易いこととして

- ① 文章と口語の違い等の高度なコミュニケーション能力が必要である
- ② それに対して大人もネットの仕組みを理解する
- ③ ネットの使い方のルールを作る

などの努力が必要なることを話し合いました。



第3部として、ICTを活用した授業実践事例の発表がありました。

今回の体験より、これからのネット社会をもっと有意義なものにしないと強く感じました。

## ★都中P加盟地区の活動紹介★

### 日本PTA全国協議会表彰(港区・多摩市)

11月19日(水)東京都千代田区のホテルニューオータニにて平成26年度PTA年次表彰式が開催されました。

今年度受賞したのは、文部科学大臣表彰129団体、日本PTA会長表彰121団体、個人表彰221人。そして、感謝状が4人に贈られました。都中Pからは下記の2団体が表彰されましたので、ご紹介します。

#### \*\*\*港区P連\*\*\*

港区立中学校PTA連合会は、このたび平成26年度日本PTA会長表彰団体として表彰を受けることができました。式典では、文部科学省事務次官の山中伸一氏がご来賓されており、文部科学大臣からの祝辞を頂戴いたしました。表彰式では、日本PTA全国協議会会長表彰された各団体代表・個人が壇上にあがり個別に会長の尾上浩一様より表彰状を授与されました。このように個別に表彰状を授与されたのは、卒業式以来だったように思い、大変感動しておりました。今回の表彰は、港区でのPTA研修会の会場提供等、PTA活動への協力を評価いただいたとのこと、大変光栄に思っております。この場を借りてお礼を申し上げます。誠にありがとうございました。

#### \*\*\*多摩市P連\*\*\*

このたび、公益社団法人日本PTA全国協議会より東京都公立中学校PTA協議会の中より団体表彰され、多摩市立中学校PTA連合会が日本PTA会長賞を頂きました。恐縮ではございますが、代表としてお礼を申し上げます。毎年、夏休みに開催しております多摩市立中学校PTA連合会主催の「都立高校説明会」が実績を重ねて評価され、表彰となりました。

#### 【表彰の趣旨】

PTAの本来の目的・性格に照らし、優秀な実績を上げているPTAを表彰し、PTAの健全な育成、発展に資することを目的とする。

## ★都中P加盟地区の活動紹介★

### 第7ブロックの3市（多摩市・八王子市・町田市）の取り組み

#### —多摩市立中学校PTA連合会の活動— （多摩市P会長 又坂江利美）

##### (1) 委員研修会

市内9校より各委員会代表者が集まり、委員会ごとに情報交換を行います。他校の活動を聞く事で新しい発見につながります。また、各校の副校長先生に委員会ごとに助言者として参加頂き、保護者の疑問等に答えて頂いております。なお、この研修会は報告書を作成し、全校に配布しております。

##### (2) 会員研修会

近郊の都立高校から担当の先生を招き、ブース方式などで説明会を開催しています。市内の中学生と保護者を対象として今年で11年目の開催となりますが、都立高校40校のご協力により、約1,500名の参加があり大変好評を得ています。また、市長・教育長との懇談会も行い、PTA（保護者）の率直な意見・提案を交え、交流を深めています。昨年度は多摩市立中学校PTA連合会設立40周年記念行事として式典を行い、小学校PTA連絡協議会と一緒にお祝いしました。



高校説明会の様子

#### —八王子市立中学校PTA連合会の活動— （八王子市 中村和也）

##### (1) 駅伝競走大会

男子の大会は昨年で65回目、女子の大会は29回目を迎えました。上柚木公園陸上競技場をスタート・ゴール地点とし、周囲の公道を走る周回コースで行います。大変なのは、事前に周囲の家々に九千枚ものチラシをポスティングすること、大会で1,500名近いPTA会員を監察員として動員することですが、中P連の活動の中で一番多くの人に関わる活動になっています。

##### (2) 科学コンクール

「科学する心」を育むことを目的とするコンクールで、昨年6回目を迎えました。

各校から理科に関する自由研究を提出してもらい、2回の審査会を経て、最優秀賞・優秀賞・奨励賞を選出します。

表彰式後に最優秀賞・優秀賞・奨励賞を受賞した生徒たちによるプレゼンテーションを行います。中学生の発表が素晴らしいというお褒めの言葉を多くいただいています。また、プレゼンテーションをした生徒の学校の校長先生から、自由研究よりも研究発表の方がより生徒のためになった、という言葉もいただきました。「科学する心」を育むためには、この活動を長く続けることが大事だと考えています。

##### (3) パワーアップ研修

毎年9月初めに各校のPTA役員のレベルアップを目的として、研修を行っています。各校から2・3人のPTA役員に出席してもらい、共通して課題となるテーマについて話し合います。そのやり方は年によって異なりますが、最近2回は「熟議」というやり方で話し合っています。単なる話し合いよりも参加者の積極性が増すようで、参加者の多くから「参加してよかった」、「今日の内容を学校に持ち帰って他の人にも伝えたい」という言葉をいただいています。

#### —町田市(町田第二中・町田第三中)の活動— （町田市 鈴木宗太郎）

##### 「二十祭まちだ」お祝いメッセージ&タイムマシン作文返却

2015年1月12日成人の日町田市立総合体育館にて「二十祭まちだ」が開催されました。町田市立中学校PTA協議会（以下中P連）では、毎年「二十祭まちだ」にてお祝いメッセージボードの掲示とタイムマシン作文の返却を行っています。

今年の成人の日も天候が良く、たくさんの新成人が集まりました。会場の中では、華やかな晴れ着姿の新成人が久しぶりの再会に喜び姿や写真を撮り合う姿があちこちで見られました。メッセージボードの前では、当時の先生方からのお祝いメッセージや中学校時代の写真などを前に思い出話を花を咲かせていました。

タイムマシン作文は「子どもたちが5年後の自分の姿に思いを馳せ、今の自分を見つめる機会として、また5年後の成人式の節目にはこれまで自分の歩んできた足跡を振り返り、新たな出発点となるような取り組みを支援する。」という目的を元に9年前から行っている活動です。作文の返却作業は当時（つまり5年前）のPTAの方々にも協力していただくと、現PTAとの縦の繋がりも作られ、非常に有意義な活動となっています。



5年後の自分は...

中学卒業時に5年後の自分に宛てて書いた手紙の封を開けた若者たちは、恥ずかしそうに覗きこんだり、互いに見せながら笑いあったりしていましたが、「取りに来て良かった」と言ってくれた言葉に、私の胸にも嬉しさがこみ上げて来ました。

★★★今月の一言「積み重ねが大事」★★★

毎日少しずつ  
それがなかなか  
できねんだなあ

相田みつをの言葉

## ★保険制度のご案内★ セイフティプラン24【中途加入が出来ます!!】

都中Pが厚生事業として運用している会員向け団体保険。個人会員ごとに加入となります。犯罪被害にも対応しており、東京都の「犯罪被害者等支援を進める会議」においても、他保険ではあまりない被害事故補償（交通事故含む）を打ち出した保険として高い評価を得ています。加入・お問い合わせは都中Pまで。E-mail: [jpta@tokyo-jpta.org](mailto:jpta@tokyo-jpta.org)

